冬号 H28.12.27 発行 院内重症心身障害者看護認定看護師

摂食についての勉強会を行いました



多くの看護師の皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。実際の患者様の様子をふまえた講義で分かりやすかったとありがたい意見が聞かれました。10月に行った『摂食について』のアンケート結果を踏まえ、次回は摂食機能訓練について勉強会を実施する予定です。

おむつのはなし

全国の国立病院機構の重症心身障がい児(者)病棟に入院する患者様の98%は排泄に対して何らかの援助を必要としていると言われています。立ったり座ったりするのが困難であることはもちろん、排泄に対して訴えることのできない患者様はおむつをして生活しています。

皆さんはおむつをしたことがありますか? 私はある研修で、実際にオムツを着用し、排泄体験を行いました。おむつでの排泄は「恥ずかしい」と思う気持ちや、排泄後蒸れて「気持ちが悪い」、「かゆくなる」といった不快な症状がありました。実際に体験して見てみると患者様の気持ちが分かると思います。



漏れるからと言ってパットをいっぱい入れてモコモコにしていませんか? カバーは大きくないですか? サイズが合っていないカバーやモコモコしたおむつは隙間ができやすく、さらに漏れやすくなります。また、吸収量が多くなったからと言っておむつの交換時間が長くなるほど患者様の不快感は増し、おむついじりに繋がります。

介助側からだけでなく、患者様の立場に立って、快適な排泄環境を調整しましょう。

認定通信の名称変更について



今回より『認定通信』の名称を"みずあおい"としました。みずあおいは当院の周辺を囲う麻機遊水地に生息する花で絶滅危惧種です。

遊水地を散歩してみると実際に見ることができるかもしれませんね。 見ごろは9から10月という事です。

花言葉: 前途洋洋 葉から突き抜けるように咲く花は前途洋洋の思いを促す